

# 外交ツールとしての日本の発信力

第201回国際問題懇談会

日本の対外情報発信は他国と比べ見劣り、宣伝下手だと言われており、課題に対し、日本国内で議論が行われてはいるが、プレゼンスの向上に繋がっていない。日本政府としても2015年に「戦略的対外発信」のため約700億円を予算計上し、日本の正しい姿や多様な魅力を発信し国際社会の正しい理解を得るために「ジャパン・ハウス」の創設が在外公館を中心に動き出している。

今回、杉田弘毅共同通信社論説委員長をお招きし、豊富な現場経験から見えてくる日本の国際発信の課題、また日々米国、中国、韓国などへ配信している通信社の現場の体験談を伺います。



## 講師 杉田 弘毅 (すぎた・ひろき) 共同通信社論説委員長

一橋大学法学部卒業後共同通信社入社、テヘラン支局長、ニューヨーク特派員、ワシントン特派員、ワシントン支局長、編集委員長などを歴任し、2016年6月から論説委員長。ジョージ・W・ブッシュ米大統領やウラジーミル・プーチン・ロシア大統領ら世界の指導者をたびたびインタビューしている。英語でもオピニオン記事を定期的に執筆、The Japan Timesに掲載されている。著書に「検証 非核の選択」(岩波書店)、「アメリカはなぜ変わるのか」(ちくま新書)、「入門 トランプ政権」(共同通信)、監訳「新大陸主義」(潮出版)など。米ナショナルプレスクラブ国際委員会委員、安倍フェローシッププログラム選考委員、日本記者クラブ企画委員、北京-東京フォーラム運営委員、早稲田大学アジア太平洋研究センター研究員、中央大学総合政策文化研究所客員研究員などを務める。

○ 日 時	平成29年3月8日(水) 14時~16時(13時半開場)
○ 場 所	如水会館3階「けやきの間」 住所:東京都千代田区一ツ橋2-1-1
○ 内 容	① ご講演、② 質疑応答
○ 参加費	(正会員) 無料 (賛助・個人会員) 3,000円 (非会員) 5,000円
○ 定 員	24名(会場の都合で勝手ながら一企業2名まで、定員に達し次第締切りとします)

●ご出席をご希望の場合は、下記の申込書に必要事項をご記入頂き、平成29年3月3日(金)午後5時までに下記の本協会事務局までFAX送信によりお申込みの上、ご参加費を下記口座にお振込み下さい。

【お振込先】 みずほ銀行丸ノ内中央支店(普通) No 7053014 「民間外交推進協会」  
 (注1) 振込み手数料は各自でご負担、又、お支払いは開催日前日までお願いいたします。  
 (注2) 開会日を含め3日前からのお取消しの場合は、返金致しかねますのでご了承下さい。  
 (注3) 正会員で申し込まれた方が参加不可能になった場合は、代理の方をお立ていただくようお願いいたします。

申込書送付先: FAX: 03-3433-1123 Mail: [tokyo7@fec-ais.com](mailto:tokyo7@fec-ais.com) (担当: 松沢 聡)

下記に必要事項をご記入の上、本協会事務局にお申込み下さい。					
ふりがな ご芳名		ご所属 役職名			
法人名		ご住所 〒			
ご同伴者 (職名)		ふりがな (氏名)			
事務担当者	部署名		TEL		
			FAX		
請求書	必要 ・ 不要	会場地図	必要 ・ 不要	振込み金額	円
(その他ご連絡事項)					